

平成23年度 「ねこの会」 会計報告 (単位：円)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	¥ 21,133	事務費	¥ 57,286
会費・寄付	¥ 424,599	備品費	¥ 35,632
収益	¥ 51,800	運搬交通費	¥ 115,382
利子	¥ 16	接待交際費	¥ 44,106
小計	¥ 497,548	活動費	¥ 185,226
		雑費	¥ 39,449
		小計	¥ 477,081



収入 支出 残高
 ¥ 497,548 - ¥ 477,081 = ¥ 20,467

※上記金額の他に中島塗装店様より毎月5,000円相当の餌の寄付を頂いております。
 ※上記金額の他にクリニカ田中様より毎月5,000円相当の衛生用品の寄付を頂いております。

事務局だより

最近の捨て猫は、非常に人慣れしていたり、不妊手術のしてある、7ヶ月ぐらいの幼猫から3歳ぐらいの若い成猫が多いのに驚きます。人間社会の生活事情を物語っているのでしょうか。仕事を失い、持ち家を手放し、借家住まいになった人。転職に伴う引っ越しで、動物が飼えないアパートへ移った人。それぞれが飼い猫を手放さざるを得ない事情を抱えての捨て猫でしょうか。飼いたくても飼えないという事態は、3/11の災害に見舞われた人たちが、自宅を失って住むところも無く、津波から救われた大事なペットさえも引き取れない事情と同じです。また、若い捨て猫から想われることは、その猫たちの飼い主も若い人だったのではないかと思います。ようやく仕事に就け、家族もほしいと頑張っていて可愛い子猫を飼った若者や、新居を購入し、子供の成長とともに猫を飼った若い夫婦が、この不況で生活が一変したのでは無かるうか、と推測され、猫だけでなく、その家族の行方も案じられます。人間社会の中では人の慰みものであるペットたちは、人間によって簡単に翻弄されてしまいます。もちろん動物だけではなく、植物も同じで、生き物でありながら自分ではどうにもならず遺棄も処分も人の気儘に行われます。私たちは終生飼養を謳っていますが、困窮する弱者がこんなにも増えてしまえば、事態も変わります。個人のモラルだけに帰することを問う事が難しい時代背景を考えると、新たな受け皿を考え、行政やボランティア、財団や法人が協力して外国で見られるシェルターのような物を造らなくては、経済的な理由で安易に捨てられ放置される猫が増えるばかりです。収容も譲渡も終生飼養もすべて賄える場所が不可欠な時代に突入したのではないかと不安を覚えます。伴侶動物という言葉は、高額所得者や蓄えのある高齢者などの豊かな人たちのペットに使われる言葉にすぎません。こんなにも経済格差があっては、人間の営みを理解しない猫が同じステージに立つのは難しくなることでしょう。

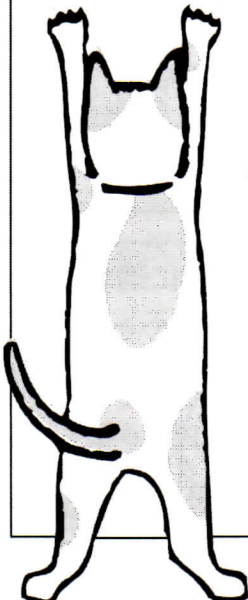


まめちゃんです♡

「ねこの会」に、

ご理解とご協力を

おねがいニャー!!



「ねこの会」 掲示板

「ねこの会」では随時会員を募集しています。
 私たちと一緒に人にも猫にも優しい社会作りについて考えましょう。

事務局：TEL/FAX 0263-36-2192

携帯 090-2241-1860

◆取引銀行と口座

長野銀行松本東支店 ねこの会 事務局 山田敏子

口座番号：8340244

八十二銀行深志支店 ねこの会 事務局 山田敏子

口座番号：562736